

まなびや



自分に自信をもてるように ～今こそ、主体性や協働性を育むチャンス～

いつもならば、学校行事が目白押しこの季節ですが、今年の秋は様々な活動が縮減され、常に感染対策を意識しながらの教育活動を展開しています。今、学校は制約のある学習環境ではありますが、このような時だからこそ、子どもたちの主体性や協働性を育むチャンスと捉え、学習のねらいをしっかりと果たせて取り組んでいます。11月中旬、5年生は日帰りの林間学校を実施しましたが、児童一人一人が、実行委員、班長、美化係等、それぞれ役割をもって参加しました。自分の仕事の責任を果たし、さらに仲間と協働する時間を大切にして、教育的な価値のある充実した体験ができました。現在、学校を引っ張ってくれている6年生の背中を見ながら、最高学年に向かって着実な準備を始めている5年生をたいへん頼もしく感じます。また、先日校内研究会で1年生が算数「かさ」の授業を公開しました。その日のめあてを解決していくために、まず自分で考え、次に仲間とともに大きさの違う容器に入った水のかさの比べ方を問題解決していく姿がとてめ意欲的でした。本校では、一人一人がめあてをもち、自分で考え、そして仲間と力を合わせ、活動後はしっかりと振り返るといふ、学びの過程を大切にしながら、自己肯定感(自分に自信をもてること)を育む教育活動に取り組んでまいります。



さつまいも作り「沢山とれたよ！」



林間学校の開講式



算数「かさ」の授業

継続して朝の健康チェックを！～学校と家庭との連携を密に～

毎朝、各家庭には検温及び健康チェックの協力をお願いしています。また、学校では教室に入る前に、職員が非接触型体温計で児童一人一人の検温を行っています。このように、各家庭との連携を密にしながら、学校全体で新型コロナウイルス感染症対策に取り組むなど、地道な対策を進めてきています。新型コロナ感染の「第3波」の到来が報じられている今、引き続き感染予防を徹底していきたいと思ひます。先日のマチコミメールでもお願いしましたが、是非ご家庭でも、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけて免疫力を高めるとともに、人が密集する場所等への外出をできるだけ避けていただくなど、感染予防対策に御協力くださるようお願いいたします。

学校運営連携協議会 11月16日(月)

今年度は、新型コロナ対策により、第1回目は紙面会議だったため、今回が委員の皆さんと初めての顔合わせとなりました。前半は、今年度の本校の教育活動を説明させていただき、後半は、委員の方から、本校のよりよい教育のために沢山の貴重なご意見をいただきました。

＜委員の皆さんからの主なご意見＞

◇長期にわたる休校措置後の児童の様子が心配であったが、元気に登校していて安心した。

◇国の重点施策であるICT教育「一人一台端末」が導入されていくと思うが、よい面だけでなく、課題もあると思われる。今後、児童の発達にあった的確な指導が求められる。

◇10月のスポーツフェスティバル(運動会)は、密を避けながらの工夫した開催だった。児童全員がよく集中していて立派だった。各学年2種目でちょうどよかったと思う。



◆今年度、市内小中学校は、トイレ清掃を業者に委託します◆

市の施策で、12月から3月末までの間、トイレ清掃が業者に委託されることとなりました。清掃と併せて消毒も業者が対応します。この感染対策により、子どもたちの安心安全な学習環境が一層保障されるとともに、教職員によるこれまでの消毒対応の負担が軽減されることとなります。子どもたちのために、わかりやすい授業への準備や行き届いた生活指導の時間確保に向けての一助となることを期待しています。

◇交通安全の注意喚起◇

11月に入って、登下校時や休日等に、主要道路を渡る際、横断歩道でないところを突っ切る、また自転車で飛び出す等、危険な行動に対する心配の声を地域や関係機関からいただいています。子どもたちの気持ちが緩みがちな時にこそ、周りの大人が声をかけ、注意喚起をしていくことが大切です。学校では、臨時朝会を行いました。各家庭でのご指導もよろしくお願い申し上げます。